

令和6年度 学校関係者評価報告書

大阪市立鯉江幼稚園 学校協議会

1. 総括についての評価

- 本年度の幼稚園の自己評価結果は概ね妥当である。
- 保護者アンケート結果が、全ての項目で目標値を超えて達成しており、評価はアンケート結果に沿ってよいと思う。今後も、保護者・地域・教職員が連携し合い、子どもを中心にした教育活動を推進してほしい。

2. 年度目標ごとの評価

【安全安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 令和6年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、子どもたちがルールやきまりの大切さに気づき、守れるように保育を行っていますか」の項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、クラスの友達や異年齢の友達、地域の人との関わりを通して、思いやりの心を育むことができるよう取り組んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・ 次年度も日頃から危機感をもって、安全指導や避難訓練等を積み重ねていってほしい。
- ・ 近年様々な事案が発生していることから、地域と情報を共有しながら、防犯指導や不審者対応の避難訓練も続けてほしい。
- ・ 今後も、近くに幼小があるので、連携の仕方を工夫していってほしい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 令和6年度末の保護者アンケート調査で、「お子様は、幼稚園でいろいろな遊びに興味をもち、楽しんで遊んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。
- 令和6年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は基本的生活習慣が身に付くように取り組んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・ 保護者アンケートの肯定的な回答が100%であるのは素晴らしい。分かりやすく保護者に保健指導等を知らせてきた結果と思われる。
- ・ 子ども目線で、内容豊かな教育を実践している。今後も子どもたちが知ったこと（学んだこと）を家庭にも知らせていってほしい。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和6年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、子どもの育ちや教育内容を分かりやすく知らせていますか」の項目について肯定的な回答の割合を80%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・保護者や地域と共に子どもの成長を喜び合い連携しながら教育活動を進めることができていた。
- ・見えにくい子どもの育ちや教育内容を、分かりやすく発信している。参観を定期的に行っているのも子どもの様子や幼稚園の教育内容を伝える機会となっている。今後も広く発信して行ってほしい。また未就園児に向けても発信し、園児獲得につなげて行ってほしい。

3. 今後の学校運営についての意見

- 保護者と幼稚園の関わりがあるのが、鯉江幼稚園の良いところである。今後も、子ども目線で、保護者・地域・教職員で連携し、人との関わりを大切にする保育実践を進めてほしい。
- 分かりやすい情報発信は大切である。今後も、公立幼稚園の教育について保護者・地域に発信して行ってほしい。